

第1回 やまねこデイサービス運営推進会議

施設名 : やまねこデイサービス

施設種類: 地域密着型通所介護

開催日時: 令和7年 3月26日(水) 17:00～

会 場: やまねこデイサービスホール

出席者 : ご利用者様 1名

利用者ご家族様 3名

出雲あんしん支援センター 1名

スタッフ 7名

(法人取締役・管理者・生活相談員・機能訓練指導員・介護職員)

式次第

- 1.出席者自己紹介
- 2.事業所の概要説明
- 3.利用状況の報告
- 4.令和6年度 活動報告
- 5.令和7年度 活動予定
- 6.令和6年度 研修報告
- 7.ヒヤリハット・事故報告
- 8.意見交換
- 9.取締役あいさつ

1.出席者自己紹介

2.事業所の概要説明（別紙にて説明）

サービス種類：地域密着型通所介護/総合事業

営業日 月～金曜日（祝日も営業）

休業日 土・日曜日、年末年始 12/31～1/3 の4日間

定員 1単位目 18名 / 2単位目 18名 1日合計 36名

サービス提供時間 1日2単位

1単位目 9：10～12：15 2単位目 13：40～16：45

サービス提供方法 ご利用者様のご希望や疾病を考慮し、機能訓練のプログラムを作り実施させていただきます（体操、機器、足湯、創作活動など 別紙にて説明）

3.ご利用状況の報告（令和7年2月）

介護度別利用者数(単位：名)

	事業 対象者	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	合計
男性	0	1	2	8	3	1	15
女性	5	9	6	6	2	0	28
合計	5	10	8	14	5	1	43

平均介護度：1.03

平均年齢：83.3歳（最高齢：96歳 最若齢：66歳）

4.令和 6 年度 活動報告

季節に合わせた壁飾りの作成等（別紙にて説明）

5.令和 7 年度 活動予定

4～6 月 外出レク

7～9 月 七夕会、敬老会等

10～3 月 外出レク、お楽しみ会等

その他にも、喜んでいただける催し物の企画、実施を予定しています

6.令和 6 年度 研修報告

令和 6 年 7 月	電話対応研修
令和 6 年 8 月	接遇研修
令和 6 年 9 月	送迎研修
令和 6 年 10 月	記録・報告書研修
令和 6 年 11 月	BCP 研修
令和 6 年 12 月	感染症研修
令和 7 年 1 月	身体拘束・高齢者虐待研修
令和 7 年 2 月	認知症研修

7.ヒヤリハット・事故報告

期間：令和6年8月～令和7年3月

事故報告：3件 ヒヤリハット：0件

<事故1>

内容：送り時、自宅玄関にて職員の手とご利用者様の腕が接触し皮膚剥離を生じた。

対策：ご利用者様の行動や周囲の状況を確認し、危険予知をしながら行動し、職員間でも声を掛け合う。

<事故2>

内容：連絡帳の返却を忘れ、退所なしてから事務所内の机上有るのに気が付いた。

対策：来所時に預かり、事務所で保管せず、機能訓練室にて退所まで保管する場所を固定した。

<事故3>

内容：連絡帳の返却を忘れ、退所なしてから機能訓練室内の保管ケースにあるのに気が付いた。

対策：①退所前に忘れ物がないかスタッフ皆で声を掛け合い、確認することにした。

②連絡帳の保管ケースの場所を固定させ、他の書類を一緒に置かないようにした。

③連絡帳の確認等を行う担当を作った。

④他職員も声を掛け合いながらご利用者様に一声掛け、連絡帳を鞆の中に返却するようにした。

8.意見交換

あんしん出雲：週で多く利用される方は何回利用されるか

やまねこ：週3回のご利用者様がいる

利用者家族：事業対象者に当てはまる方はどういった方が対象になるか

やまねこ：市が行うチェックリストに基づいて、要支援には当てはまらない方

利用者家族：研修は専門の方を呼ぶのか

やまねこ：接遇や電話対応は本社の職員を呼び、送迎研修は職員間でシミュレーションを行い、意見交換をした。BCPは外部の講習を活用しながら行い、他の研修はWEBによる研修を行った。

利用者：親の介護が必要となった時の施設のイメージがあり、デイサービスに行くのは嫌だと思っていたが、足が徐々に弱り、あんしん支援センターの職員から動かないと足がどんどん悪くなるからとデイサービスを勧められ11月に見学に来た。思っていたイメージと違い、明るく、利用してみようと思えた。利用するようになってから体の調子が良く、朝起きた時に腰痛があったが最近はなくなった。排泄に関しても、ここ数年苦しんでいたが良くなった。職員の言葉遣いもあまりに丁寧だと不快だが、そういうわけでもなく、丁度良いくらいで感じが良い。折り紙などの工作も絶対にしないといけないわけではなく、体を動かす事がメインで利用ができ、体操も見た目より体を動かしており程よく疲れて良い。来月から週2回に増やしてもらおうと思っている。帰る際に見送ってもらえ、手を振ってもらえるのは照れ臭いが心地よさもある。不満としてはトイレの手すりまでの距離が近いこと。縦型の手すりのため、距離が近いと力が入りにくく、一人だけで立ち上がろうとすると使いにくさを感じる。健康な人だと気づきにくい所だとは思う。階段状になっている手すりを使用したことがあるが、とても使いやすいからおすすめ。あとは、利用者の定員が18人と聞いているが、利用する方がその人数に達した時に施設の大きさが足りるのか気になっている。

利用者家族：あんしん支援センターのケアマネさんからは、以前からデイサービスの利用などはどうかと言われていた。本人が嫌がりなかなか利用に繋がらなかったが、ここを見学し、利用する気持ちになったようで安心した。整形の受診回数も減り、機能訓練のおかげだと思っている。他人と関わることはあまり好まないが、ここに通って他者と関わり気分転換になっていると思う。

利用者家族：色々なフォローをして頂いて助かっている。研修も色々とされていることが分かった。やまねこを見学する前は、デイサービスは皆で何かをしましょうなどの雰囲気が出て嫌だと本人は言っていた。ここなら機械での運動も可能で、ジムに行っている感覚だからどうかと説明すると見学に行く事ができ、実際に見て利用してみようと思ったようで安心した。本人としてはもっと運動をしたい思いもあるようであるが、休憩も必要であると言われることもある。最近は疲れるようになったのか、帰ってからベッドで休むようになっている。薬の飲み忘れや体調の変化があれば連絡をして貰え、その時々で対応を変えて貰えてとても助かっている。最初は週に1回も渋々だったが、先月に週に2回の利用を提案したら、本人からも行きたいと意欲的な発言が聞かれて驚いた。本人はとても楽しみにしているようで、どんな服を着ていこうかと考えている姿をよく見かける。

利用者家族：仕事柄、色々な施設を見に行くことが多い。どこかデイサービスの利用を検討しており、本人に合ったような内容の、近くで足の運動ができ、こじんまりとしてファミリー的な所が良いと思って相談していたらこちらを紹介してもらった。本人が気に入らないと利用が難しいため見学をする運びとなり、実際に見学をし、利用させていただくこととなった。最近は夫婦で行こうと話していることもあり、楽しんで帰ってきてくれているため良かったと思っている。

あんしん出雲：運動特化型のデイサービスが近辺になかったため、やまねこが新規で開所し、近くで利用して頂けるようになって良かった。季節を感じる作品作りや、看護師・リハビリ職員なども充実しておりとても良いと思う。

9.取締役あいさつ

取締役：皆様からの貴重なご意見を聞かせていただき、とても感謝している。ご家族様のご理解のもと、このやまねこデイサービスを継続して運用できていることを改めて実感することが出来た。職員も丁寧な対応が出来ており、ご利用者様やご家族様からの信頼を得ることができ、また感謝されていることが分かり嬉しく感じている。定員に対しての施設の大きさについては、本部でも対応の方法を検討している最中である。トイレ内の手すりの件などに加え、皆様がより快適に楽しくやまねこデイサービスをご利用して頂けるよう、今回のご意見やご要望を本部にも持ち帰り、議題としてあげようと思う。地域に根差し、皆様から愛されるデイサービスを目指して、職員一丸となって盛り上げていこうと考えているため、今後もやまねこデイサービスをよろしくお願い申し上げる。